

私たちが開発する
基幹業務ソフトで
全国の企業を支えたい。

福岡本社 開発部

家入 悠貴さん

2017年入社、熊本市出身、九州大学工学部卒業。「入社1年目はスーツ着用が決まっています」と爽やかな笑顔を見せてくれた。現在は社会福祉法人に向けた法改正に基づく会計処理ソフトの機能充実を、6人体制チームで行なっているとのこと。

CORPORATE
FILE

02 応研株式会社

職種：基幹業務ソフトの開発

会計・販売管理・人事労務・顧客管理ソフトなど、企業の基幹業務ソフトを自社開発し、販売からサポートまでを一貫して行なう



仕事は一人ではなくチーム制 先輩方に支えられています

会計ソフト『大蔵大臣』をはじめ、企業を支える基幹業務パッケージソフトウェア『大臣シリーズ』で知られている『応研』。テレビCMを見た事がある方も多いのではないだろうか。全国的に有名なこちらの本社は、実は福岡市中央区天神にある。

入社1年目で開発業務に組む家入悠貴さんにお話をうかがった。「基幹業務ソフトは、すべての企業に必要なものです。多くの企業をサポートできる仕事を行なうことができると思ったのが『応研』を選んだ1番の理由です。福岡ですと仕事をやっていきかけたという理由もありですが（笑）。入社までは、パソコンの前に一人で黙々とやる仕事だと思っていましたが、そんなことはありません。仕事はチームで行ないますからコミュニケーションがとても大事です。新入社員は知識も経験もないのでわからないことだらけです。でも、先輩方との距離も近くてどんなことでも尋ねられる環境ですし、すべて答えていただけです。もちろん一人での作業もありますが、入社以来孤独感を持ったことはありません。

面接の時、未来を見据えたしっかりとした企業だと感じました。まずは先輩方に追い付くことが目標ですね。知識や自分の考えが不足している部分が多々あります。今はまだ、開発といっても一部分を担当しているに過ぎませんが、知識と経験を積み重ねて、企画の段階から携わり、作りあげる仕事をやるようになりたいです」。休日となる土曜・日祝日には、社内のバスケットボールサークルで汗を流すという家入さん。充実した毎日を過ごされているようだ。

財務会計、販売・顧客管理、人事労務管理、統合化ERPパッケージ、そして拡大を続ける連携ソリューション。『大臣シリーズ』はあらゆる基幹業務を強力にサポートする



応募はココから



求人情報

初任給 : 【システム開発】
●大学卒／月給20万円(固定残業代25時間分、3万2000円を含む、超過分は別途支給)
●大学院卒／月給21万円(固定残業代25時間分、3万2000円を含む、超過分は別途支給)
諸手当 : ●交通費全額支給 ●研究手当 ●家族手当 ●残業手当 ●売上手当
休日休暇 : 完全週休2日制(土・日)、祝日、夏季、年末年始、年次有休、慶弔休暇
福利厚生 : 健康保険、雇用保険、労働者災害補償保険、厚生年金保険

会社概要

設立 : 1985年4月
代表 : 代表取締役 原田明治
資本金 : 4億9000万円
従業員数 : 215名(2017年12月)
売上高 : 35億2400万円(2016年12月実績)
住所 : 福岡市中央区天神4-2-34 応研ビル
格付 : S&P Global Market Intelligence 日本SME格付け「aaa」12期連続取得
Tel : 092-715-2789
Web : <http://www.ohken.co.jp/>



福岡中央郵便局近くにある本社ビルは天神の中心部にあり通勤に便利。余暇を楽しむスポットも豊富だ

一部分だけではなく
全体を見渡す仕事を!!

続いてお話して下さるのは
開発部、入社2年目の利光薫さ
んだ。「何かものづくりをする仕
事をしたいと思っており、大学
で学んだことを仕事に活かされ
ばと考え、《応研》を志望しまし
た。入社前は不安もありました
が、しっかりした研修期間があ
り、配属されてからはほぼマン
ツーマンで先輩が指導してくだ
さいました。今は私が1年目の
社員を指導する立場になってい
ますね(笑)。仕事はチーム制で、
チームでやるからこそ細かなミ
スを防ぐことができます。一方、
チームですから、自分だけがわ
かっている意味はありません。
コミュニケーションがとて
も大切です。まだ2年目です
が設計からチェックまで、一部
分ではなく全体に携わる仕事も
担当しました。とてもやりがい
を感じましたね。今は、入社2、
3年目のスタッフが中心となっ
て学生向けのインターンシップ
の準備を進めています。学生に
近い世代だからできることも多
いと思います」。《応研》は若いス
タッフの感性や発想を大事にし
ている会社なのだ。

若い感性だから感じる事、できる事。
新人スタッフにも活躍の場が与えられます。



福岡本社 開発部
利光 薫さん

2016年入社、別府市出身、九州工業大学情
報工学部卒業。「福岡で働いていたいという
希望も大きかったですね」と利光さん。余暇
は家でのんびりしたり、美味しいものを食べ
に行くことでリフレッシュされているようだ

働きやすい環境を作る
会社としての取り組み

前述のおふたりがともに強調
されていたのは社内でのコ
ミュニケーションの重要性。そ
の向上は現場スタッフだけに委
ねられているわけではない。会
社としてしっかり取り組み、それ
は会社の魅力にもなっている。

―即戦力より人材育成を重要視
人材育成に重きを置く《応研》
では、基本的に中途採用はない。
先輩スタッフが新人を育てるこ
とが常に引き継がれ、社内に一
体感が生まれる。新人からプロ
フェッショナルを育てることも
会社の方針だ。

―若手スタッフに活躍の場を
例えばスマートフォンアプリ
の開発では、若い世代の発想が
活かされている。若手スタッフ
が積極的に意見を言える場も多



「大蔵大臣」バスが福岡市内を運行中

いのだ。毎年採用を積極的行
なう理由でもある。また、若手ス
タッフでも企画・設計といった
仕事に携わることも多い。

―自社開発が生む仕事のゆとり

《応研》の仕事は受託ではなく
自社開発。突発的なスケジュー
ルに左右される事が少なく、そ
のため、スタッフの仕事のペー
スを守ることができ、土曜・日祝
日の完全休暇を含め無理のない
仕事時間を実現。余暇を利用し
社内のスポーツサークルに参加
するなどしてつながりが深ま
る。

―開発部門の勤務地は福岡

全国で使われるソフトウェア
の開発者という仕事を福岡でや
れることに魅力を感じているス
タッフも多い。開発部門は九州
出身者がほとんどであることも
結束力が強い1つの理由だ。
福岡から全国へ発信する《応
研》。時代の変化とニーズに応え
るため、若い力を求めている。



余暇を使って身体を動かす!!
多彩な社内スポーツサークル

社内には、バスケットボール、野球、フットサル、テニスといった
スポーツサークルがある。土曜・日祝日が完全に休日であるこ
とから参加しやすい。デスクに座っている仕事が多いSEにとっ
て、身体を動かすことは心身のリフレッシュとして大切なこと。
仕事以外でのつながりも深まる



上／お客様と開発部を橋わたしする営業ス
タッフ。東京、大阪をはじめ国内9ヵ所にある
営業拠点で情報収集に努め、新しい仕事の開
発を支えている。※営業部員も募集中
左／東京本社が置かれている「応研新宿ビ
ル」



配属先では歓迎会で親睦
を深める。年に1度、全ス
タッフが集まる宴会も行な
われるとのことだ



進捗状況やその日の仕
事の確認を行なうミー
ティングはデスクで常
に行なわれている。重要
なテーマの打合せは、眺
めのいいミーティングル
ームにて行なう